

よくある質問

Q. 制作費は自己負担ですか

制作にかかる全ての費用は制作される方でご負担ください。

Q. 内容の審査はありますか

ありません。ただし人権、著作権、肖像権などを侵害していないか、公序良俗に反していないかなど、収蔵する上での最低限のチェックを行います。

Q. 図書館に収蔵されたらどうなりますか

一般の書籍と同じように公開・共有・貸出（一部閲覧のみ）されます。また町の記憶を伝える資料として、無期限で保存・保管されます。

Q. 著作権は誰に帰属しますか

制作者に帰属します。

Q. 増刷して、販売・配布はできますか

できます。せっかく制作された冊子ですから、ぜひいろんな方法で活用してください。

Q. 制作を手伝ってもらえることはできますか

原則として直接的なお手伝いはできません。しかし、制作に関する相談や、必要な知識や技術に関する図書の紹介などはできます。まずは図書館までお気軽に相談してください。



◎新作発表&2023 キックオフイベント

・7/8(土) 13:30- 中央図書館 2F 集会室
コロナの期間に制作されたマチ文庫を作者も招いて一挙お披露目。後半はマンガ家・細川貂々さんや ZINE 作家の藤田理代さんなどのアドバイザーも交えて、本づくりや地域の記録についてのトークを行います。

◎《つくる！マチ文庫部》がスタート

マチ文庫を作りたい人が定期的集まって部活を始めます。それぞれの進捗状況や制作の悩みを持ち寄り、共有しながら、年度末の完成を目指します。部長はマチ文庫プロデューサーの編集者・岩淵拓郎さん。

- ・8/26 (土) 企画を立てる
- ・10/28 (土) 素材を集める
- ・12/16 (土) まとめる (編集とデザイン)
- ・2/24 (土) とじる (印刷と製本)



マチ文庫に関するご相談・お問い合わせ
宝塚市立中央図書館
宝塚市清荒神 1-2-18 0797-84-6121
10:00~18:00 水、毎月第2金休

← マチ文庫公式サイト [マチ文庫](#)



はじめての マチ文庫づくり ガイド

今年も部活
もやります

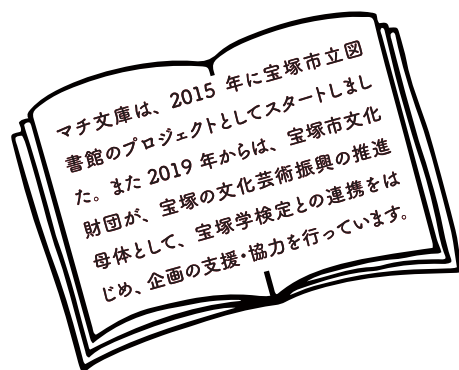
宝塚市立中央図書館
(公財) 宝塚市文化財団

マチ文庫とは？

宝塚で暮らす人、もしくは働いたり学んだりする人が、宝塚の町に関する自身の記憶や記録、知識、経験、思い出、興味、活動、表現などを冊子にまとめ、それらを図書館が収蔵することで、未来へと伝えいく市民アーカイブ・プロジェクトです。

みなさんから寄せられたマチ文庫は、市内 2 つの市立図書館で、一般の書籍と同じように公開・共有・貸出（一部は閲覧のみ）されます。また宝塚の町の記憶を未来に伝える大切な資料として、無期限で保存・保管されます。

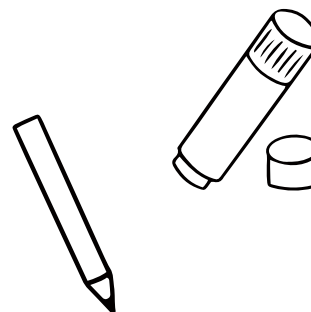
2015 年のスタートから 2023 年 3 月まで、約 100 冊のマチ文庫が集まりました。



マチ文庫づくりの手順

①企画を立てる

テーマ、タイトル、大まかな目次、本のサイズ（A5 版程度から A4 版まで）、ページ数（16 ページ以上）、完成予定日など、計画を立てながら具体的なイメージを固めていきます。テーマが思い浮かばないときは、普段あなたが宝塚でやっていること（犬の散歩、お店巡り、ボランティアなど）を題材にするのがオススメ。

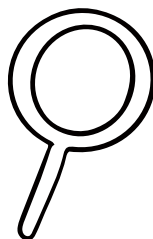


④デザイン作業

文章・写真・図版などをわかりやすく配置して、本として統一感のあるデザインに仕上げます。いろんな本を参考に、内容に適したデザインを探しましょう。パソコンが苦手な人は手書きでもぜんぜん大丈夫、むしろ温かみのあるマチ文庫ができますよ。

②素材を集める

自分で文章を書いたり写真を撮影したり、ときには絵が上手な知人にイラストを描いてもらったり、プロに写真を撮ってもらうのも。素材集めのポイントは、とにかく多めに集めること。何をどう使うかあとで選べたほうが、冊子のクオリティは確実に上がります。出版物のコピーやウェブ上の素材は著作権者の許可なく使用できません。



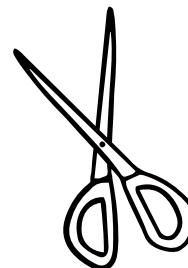
⑤校正

文章の誤字脱字、デザインのミスなどをチェックし、誤りがあれば修正します。校正作業は一人だとなかなか難しいので、できれば複数の人でチェックしましょう。



③編集作業

集めた素材の中から掲載するものを選び、それらを並べたり組み合わせたりして、冊子の内容を作っていきます。また、文章の構成や表現をより読みやすく分かりやすいものにしたり、必要に応じて見出しや写真のキャプションなどをつけたりします。



⑥印刷・製本

自宅のプリンターやコンビニのコピー機などで印刷して自分で製本してもいいですし、プロの業者に依頼しても OK。できれば紙にこだわきましょう。製本はホチキスやテープで簡単にできますが、手作りが好きな人はハードカバー本や特殊な素材や形状の本を作ることもできます。

